

**352頁**

トラマドール塩酸塩 Tramadol

- **トラマール**(日本新薬)  
カプセル：25mg,50mg.  
注：100mg.

● **ワントラム**(日本新薬,ファイザー,endo)  
徐放錠：100mg.[特] a.ノルアドレナリン・セロトニン  
再取り込み阻害で鎮痛作用.b.鎮痛効果比：モルヒネ/本薬：1/0.2  
c.便秘が少ない.[効] A.内服：疼痛を伴う各種癌  
又は慢性疼痛但し,非オピオイド鎮痛薬で  
効果不十分に限る.

(トラマール)初回 1回25mgから開始.

1日100~300mgを4回に分服.

4~6時間毎に定時に投与.

1回25mg(1日100mg)ずつ増減.

最大1回100mg,1日400mg.

75歳以上最大1日300mg.

(ワントラム)初回 1日100mgから開始.

100~300mgを1日1回

適宜増減(100mgずつ)

最大1日400mg.

1日1回可能な限り定時に投与.

以下は両剤共通.

- ・ 臨時追加：癌疼痛増強時  
定時1日量の1/8~1/4量.
- ・ 中止→漸減する  
(退薬症候を防ぐため).
- ・ 癌疼痛において  
1日300mgで効果不十分の場合：  
モルヒネ等の強い鎮痛薬へ変更.  
モルヒネの初回量：  
定時量の1/5を投与.  
その他の強オピオイドへの変更は  
モルヒネ換算し投与する.
- ・ 慢性疼痛で治療開始4週後でも  
効果不十分→他へ変更.  
継続は定期的症状・効果から確認.

B.注射：各種癌,術後の鎮痛.

1回100~150mg筋注.

必要に応じ4~5時間毎に反復.

[動態] a.トラマール：2時間で最高,  
半減期5~6時間.ワントラム：9~11時間で最高,  
半減期6~7時間.

b.食事の影響少ない.

c.尿中排泄率は12~16%.

[禁] 1.車・機械の運転は禁止

(眠気,めまい,意識消失)

2.授乳しないこと.

3.アルコール,睡眠剤,鎮痛剤,オピオ  
イド鎮痛剤,向精神薬による急性中毒  
→中枢神経抑制,呼吸抑制の悪化.

4.未管理のてんかんに禁忌.

てんかん,痙攣発作既往歴に慎重に  
→痙攣誘発.5.高度腎障害又は高度肝障害→高血  
中濃度持続→作用,副作用増強  
(ワントラムのみ).[慎] 1.オピオイド鎮痛剤を投与中  
→痙攣閾値低下,呼吸抑制増強,

2.呼吸抑制→増強(経口剤).

3.脳に器質的障害

→呼吸抑制,頭蓋内圧上昇.

4.腎障害,肝障害→血中濃度上昇

腎障害(注射)：半減期1.5倍,AUC2倍.

肝硬変(経口)：半減期2.6倍,AUC1.6倍.

5.薬物乱用,依存傾向.

6.オピオイド鎮痛剤への過敏歴.

7.ショック状態→循環不全,呼吸抑制.

[注] 1.悪心・嘔吐→下記薬剤で対応.

メトクロプラミド(プリンペラン),

ドンペリドン(ナウゼリン),

プロクロルペラジン(ノバミン),

ジフェンヒドラミン・

ジプロフィリン(トラベルミン),

ジメンヒドリナート(ドラマミン).

・ オピオイド投与開始3~7日後には  
悪心・嘔吐への耐性が形成→通常,  
1~2週後には制吐薬の中止可能.

2.便秘等→以下の薬剤で対応.

センノシド(プルゼニド)

ピコスルファート(ラクソベロン)

酸化Mg,新レシカルボン坐

グリセリン浣腸

3.新生児退薬症候に注意.

4.ワントラムは分割,粉碎,噛み砕きは禁.

[併] CYP2D6及びCYP3A4で代謝.

禁：MAO阻害薬：中止後14日禁忌.

本剤中止後：2~3日禁忌.

慎：a.オピオイド鎮痛薬,催眠鎮静薬,  
フェノチアジン類 →痙攣,b.三環系抗うつ薬,SSRI  
→セロトニン症候群,

c.飲酒→呼吸抑制等.

d.キニジン→相互に作用増強.

e.ジゴキシン,フルファリンの作用増

f.カルバマゼピン,オンダンセトロン,  
ブプレノルフィン,ペンタゾシン等

→鎮痛作用減弱.

[副67%] A.重大：a.痙攣,b.意識消失.

c.依存性.

d.ショック,アナフィラキシー.

D.●傾眠18%,●めまい8%,●頭痛6%,

●譫妄,●幻覚,●鎮静,●振戦,●いらいら感,●呼吸

●困難,●呼吸抑制,●悪心,●29%,●嘔吐19%,

●食欲不振8%,●便秘30%,●下痢,●胃不

●快,●上腹部痛,●口内乾燥,●食欲減退,●腹鳴,

●腹部膨満,●AST,●ALT増,●Al-P増,●LDH増,●血

●圧上昇,●ぼてり,●血圧低下,●起立性低血

圧,不整脈,心悸亢進,冷汗,顔面蒼白,胸  
内苦悶,頻脈,徐脈,疲労感,睡眠障害,  
不安感,頭重感,興奮,虚脱感,両手のしび  
れ感,ふらつき感,不快感,耳鳴,錯感覚,  
不随意性筋収縮,協調運動異常,失神,  
錯乱,悪夢,気分変動,活動低下・亢進,  
行動障害,知覚障害,言語障害,多汗症,  
そう痒症,発疹,湿疹,蕁麻疹,排尿困難,  
尿糖陽性,尿蛋白陽性,尿潜血陽性,ク  
レアチニン増,BUN増,尿閉,尿酸増,  
トリグリセリド増,好中球増,好酸球増・  
減,リンパ球減,浮遊感,口渴,倦怠感,無  
力症,CK増,熱感,悪寒,冷感,発熱,霧視,  
散瞳.